

**令和 3 年度
沖縄食文化に関する県民意識調査
報告書**

令和 4 年 3 月

＜目 次＞

1. 調査の概要	3
2. 調査結果の要約	8
3. 調査の結果 一単純集計・属性クロスー.....	12
(1) 普段の料理について	12
(2) 料理の情報	14
(3) 「琉球料理」と「沖縄料理」の違いについて	16
(4) 「琉球料理」と「沖縄料理」のイメージ	18
(5) 「琉球料理」と「沖縄料理」を食べる頻度	50
(6) 「琉球料理」と「沖縄料理」を食べる料理名	53
(7) 「琉球料理」と「沖縄料理」の食べ方	55
(8) 「琉球料理」と「沖縄料理」を食べない理由	58
(9) 自分で作ることができる「琉球料理」と「沖縄料理」の有無	61
(10) 自分で作ることができる「琉球料理」と「沖縄料理」の料理名	64
(11) 「琉球料理」と「沖縄料理」の習得先	66
(12) 「琉球料理」と「沖縄料理」の次世代継承意向	72
(13) 「宮廷料理」と「庶民料理」の認知度	75
(14) 伝統的な沖縄の食文化の認知度	77
(15) 沖縄の伝統的な食文化を継承していくことの重要性	88
(16) 沖縄の伝統的な食文化を保存継承するために必要なこと	97
(17) 年中行事の行事食（重箱料理等）について	100
(18) 年中行事の行事食を食べない理由	105
(19) 行事の行事食の継承意向度	107
(20) 琉球料理伝承人について	109
(21) 沖縄県の「伝統的な食文化」HPについて①知っていたか	111
(21) 沖縄県の「伝統的な食文化」HPについて②HP・動画等を見た感想	113
(22) 「琉球料理の日」の認知度	115
(23) 沖縄の伝統的な食文化を保存、普及、継承していくことについて	116
4. 調査の結果 一設問間クロスー	118
(1) 「琉球料理」と「沖縄料理」の違い度別の調査結果	118
(2) 「琉球料理」と「沖縄料理」のイメージ度別の調査結果	130
(3) 「琉球料理」と「沖縄料理」を食べる頻度別の調査結果	136
(4) 「琉球料理」と「沖縄料理」の次世代継承意向別	144
(5) 琉球料理伝承人について	148
(6) 伝統的な食文化の HP の認知度別	152
資料編	154
(1) 自由意見回答一覧	154
(2) 調査票	179

1. 調査の概要

(1) 調査目的

本県の食文化は長い歴史や諸外国との交流の中で人々の生活に根付いて育まれてきた独特なものです。

しかし、伝統的な食文化が失われつつある現状を踏まえ、平成28年度に「沖縄の伝統的な食文化の普及推進計画（以下沖縄食文化創生プロジェクト）（以下「普及推進計画」という）」を策定し、沖縄の食文化の保存・普及・継承を推進しています。

このたび、現行の普及推進計画の最終年にあたることから、「沖縄の伝統的な食文化の普及推進計画（沖縄食文化の普及推進計画（沖縄食文化創生プロジェクト）第2期計画（以下「第2期計画」という。）の策定の基礎資料とするため、県民意識調査を実施することになりました。

(2) 調査設計

【調査設計】

母集団	沖縄県内に在住する、10歳以上の男女
調査地区	県内全市町村 ※沖縄県の市町村を那覇、北部、中部、南部、宮古、八重山の6地域に分類 ※県民全体の縮図となるように、対象調査地区人口及び年齢構成に応じ、調査件数を比例配分し市町村ごとの件数を決定
調査方法	①WEB調査 アンケートモニターに登録している県内在住者に配信しWEBで回答・回収 ②訪問調査 WEB調査で回収が不足する地域・年代の対象者に訪問調査を実施
調査期間	令和3年11月17日～11月30日
有効回収数	987票（WEB回収：824票、訪問回収：163票）

【本調査の対象市町村】

地域	自治体	地域	自治体	地域	自治体
北部	名護市	中部	宜野湾市	南部	那覇
	国頭村		浦添市		糸満市
	大宜味村		沖縄市		豊見城市
	東村		うるま市		南城市
	今帰仁村		読谷村		与那原町
	本部町		嘉手納町		南風原町
	恩納村		北谷町		八重瀬町
	宜野座村		北中城村		渡嘉敷村
	金武町		中城村		座間味村
	伊平屋村		西原町		粟国村
	伊是名村				渡名喜村
	伊江村				南大東村
八重山	石垣市	宮古	宮古島市		北大東村
	竹富町		多良間村		久米島町
	与那国町				

(3) 統計学的な標本数について

- 標本数の算出は、以下の式にて、d は信頼度（95%）、p は回答比率(50%)、許容誤差（5%）にて、沖縄県の人口 148 万人に対して必要な標本数を算出しました。
慣例的に許容誤差は 5%とします。

$$n = \lambda^2 \frac{P(1 - P)}{d^2}$$

- 算出方法として、回答比率 0.5、標本誤差は 5%ポイント、信頼水準 95% ($\lambda=1.96$) として必要となる調査対象者数を計算します。

調査に必要な対象者数は、

$$n = 1.96^2 \times \frac{0.5(1 - 0.5)}{0.05^2}$$

(※) 一般的に国などが行っている標本調査は、信頼水準 95% ($\lambda=1.96$) として調査の設計がされています。

- 必要な標本数は、≈384 人であるので、最大でも 400 人から回答を得れば、調査結果の信頼性は 95% 担保されることとなります。

(4) 調査結果の見方

- 各調査結果については、原則として、各質問の調査数を基数とした百分率（%）で表している。なお、小数点第 2 位を四捨五入しているため、百分率の合計が 100%にならない場合がある。また、2つ以上の選択肢を選択できる複数回答の質問では、回答比率の合計が 100%を超える場合がある。
- 本文または図表中に引用した質問文や選択肢は省略して表記している場合があるため、調査票を参照。

(5) 調査回答者数

① 母集団と比較した調査回答者属性の特徴

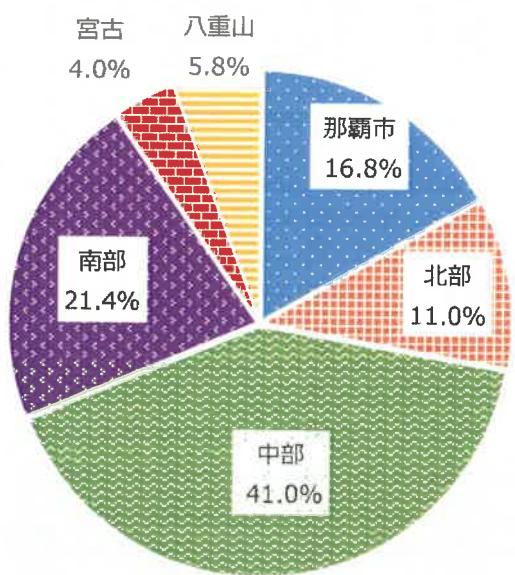
	母集団 の構成比（※1）	調査回答者 の構成比
地域	那覇	21.6%
	北部	8.8%
	中部	43.3%
	南部	18.7%
	宮古	3.8%
	八重山	3.8%
年代	10～20代	21.0%
	30～40代	34.7%
	50～60代	32.8%
	70代以上	11.5%
(※1) 令和3年住民基本台帳人口の構成比 (R3.1参考)		

②母集団と比較した調査回答者数

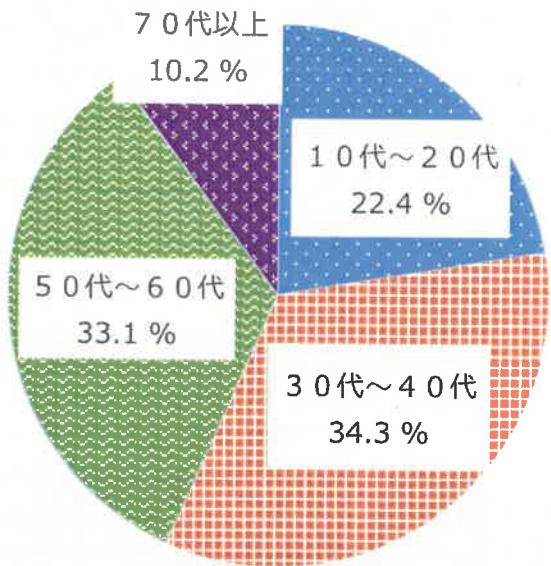
	母集団構成比		回収数(全体)				
	市町村名	市町村別 人口	10~20代	30~40代	50~60代	70代以上	合計
			221	339	327	100	987
那覇	那覇市	21.6	44	54	51	17	166
	名護市	4.3	16	14	13	4	47
	国頭村	0.3	0	1	1	1	3
	大宜味村	0.2	0	0	1	1	2
	東村	0.1	0	1	0	0	1
	今帰仁村	0.6	1	5	3	1	10
	本部町	0.9	0	5	5	1	11
	恩納村	0.7	0	4	5	0	9
	宜野座村	0.4	0	0	2	0	2
	金武町	0.8	0	7	4	0	11
	伊江村	0.3	1	1	3	2	7
	伊平屋村	0.1	0	0	2	0	2
	伊是名村	0.1	0	1	2	1	4
北部	宜野湾市	6.8	28	21	16	9	74
	浦添市	7.8	17	23	19	7	66
	沖縄市	9.6	14	28	24	6	72
	うるま市	8.4	12	22	22	12	68
	読谷村	2.8	6	11	11	2	30
	嘉手納町	0.9	1	4	5	1	11
	北谷町	1.9	6	7	7	2	22
	北中城村	1.2	0	6	7	1	14
	中城村	1.5	8	6	6	1	21
	西原町	2.4	7	10	8	2	27
中部	糸満市	4.2	9	13	14	5	41
	豊見城市	4.4	7	15	14	6	42
	南城市	3.0	9	9	9	6	33
	与那原町	1.4	5	6	6	1	18
	南風原町	2.7	6	9	12	2	29
	渡嘉敷村	0.1	0	3	3	0	6
	座間味村	0.1	1	2	0	0	3
	粟国村	0.0	0	0	2	1	3
	渡名喜村	0.0	0	0	2	0	2
	南大東村	0.1	0	1	0	0	1
	北大東村	0.0	0	0	1	0	1
	久米島町	0.5	2	7	4	0	13
	八重瀬町	2.1	3	7	8	1	19
	宮古島市	3.8	8	14	14	2	38
宮古	多良間村	0.1	0	0	1	0	1
	石垣市	3.4	10	15	17	5	47
八重山	竹富町	0.3	0	6	2	0	8
	与那国町	0.1	0	1	1	0	2

③ 調査回答者の基本属性

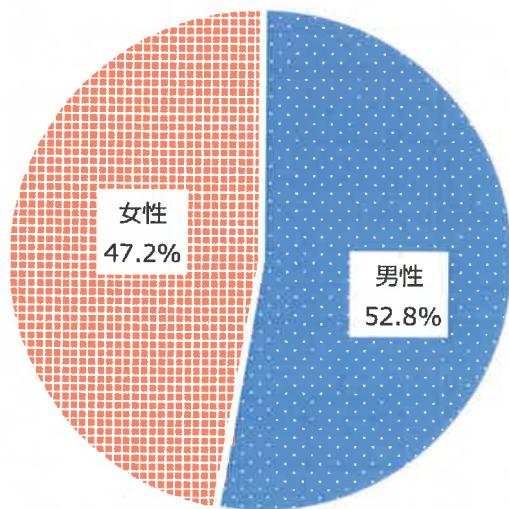
(ア) 居住地域



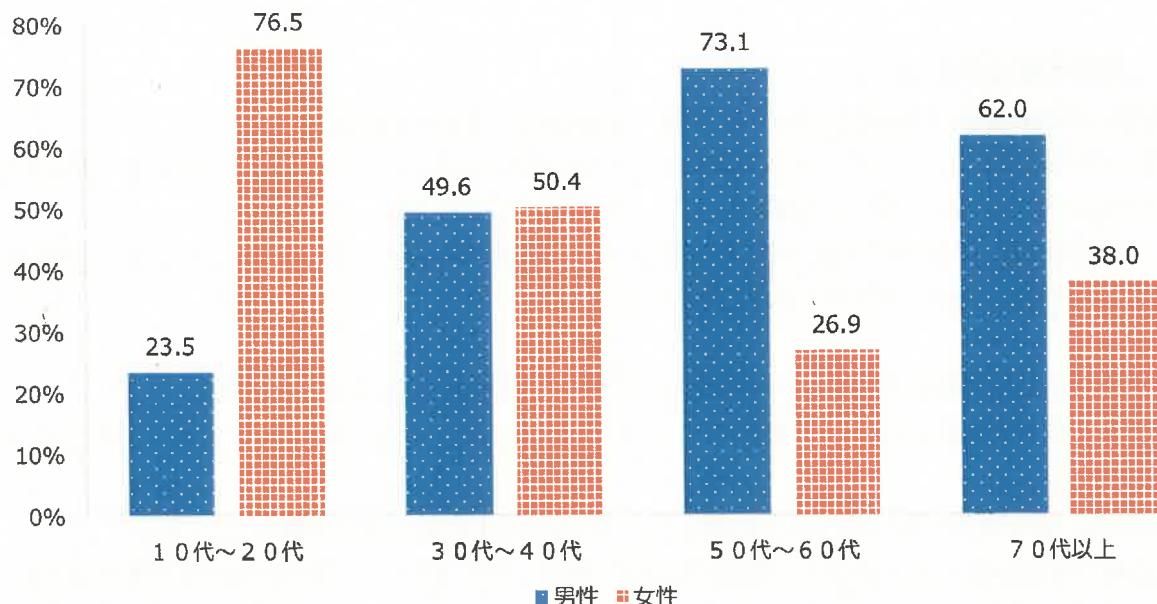
(イ) 年代



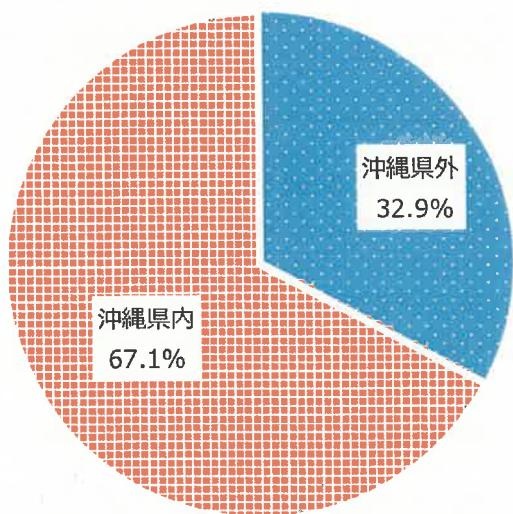
(ウ) 性別



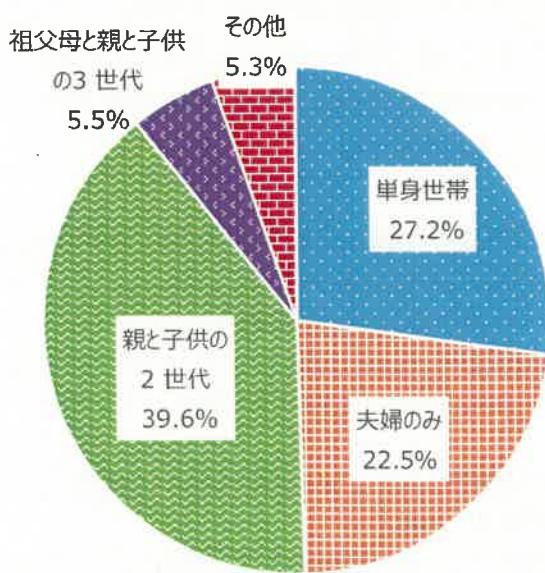
(工) 性年代



(才) 出身地



(力) 家族構成



2. 調査結果の要約

1. 普段の食生活について

◆普段の料理頻度は、「ほぼ毎日する」で 4 割弱、「ほとんどしない」では 3 割弱。

・普段の料理頻度について、性・年代で傾向が異なっている。男性では「ほとんどしない」(42.2%) と 4 割を占め、どの年代をみても「ほとんどしない」の回答が多い。【13 頁】

一方女性では、年代が高くなるにつれて「ほぼ毎日する」の割合が高くなり、「30~40 代」(60.2%) では 6 割強、「70 代以上」(84.2%) では 8 割を超える。【13 頁】

◆料理についての情報源は、「インターネットのレシピサイト」で 6 割、「親、家族」が 4 割。

・料理についての情報源は、「インターネットのレシピサイト」(65.8%) で最も高く、「親、家族」(44.5%) と続く。【14 頁】

・男女ともに 40 代までの若い世代ほど「インターネットのレシピサイト」からの情報が多い。【15 頁】

・家族構成別にみると、「親と子供の 2 世代」では「親、家族」(52.4%) が 5 割強と他の家族構成よりも高くなっている。【15 頁】

2. 「琉球料理」と「沖縄料理」について

◆「琉球料理」と「沖縄料理」違いの認知度について、66.4%は「知っている」「なんとなく知っている」との回答。

・「琉球料理」と「沖縄料理」の違いについて、「なんとなく知っている」との回答は 43.2% と最も高く、「知っている」(23.2%) とあわせると 66.4% となる。【16 頁】

・性・年代別で「よく知らない」と回答した割合をみると、「男性 10~20 代」(55.8%) で高く、年代が高くなるにつれて、認知が上っている。【17 頁】

◆琉球料理は「歴史、伝統」のイメージ、沖縄料理は「家庭的」なイメージで捉えられている。

・琉球料理と沖縄料理のイメージを尋ねたところ、「琉球料理」では「④沖縄の歴史、伝統を感じる」(86.9%) が、「沖縄料理」では「⑫家庭的なイメージ」(76.1%) で最も高くなっている。【18~25 頁】

・琉球料理の「⑤調理が難しい」イメージを性年代別にみると、70 代以上で「そう思う」「ややそう思う」を合わせた割合 (46.0%) が全体 (60.1%) よりも 14.1 ポイント低く、若い人の方が難しいと捉えられている。【30 頁】

◆食べる頻度に関しては、沖縄料理は日常的に食べられているが、琉球料理は「行事の時だけ」の食事として食べられている。

・「琉球料理」、「沖縄料理」を食べる頻度について尋ねると、沖縄料理では「日常的に食べている」(32.2%) と「時々食べている」(49.6%) を合わせると 8 割を超えて日常食として捉えられているといえる。【50 頁】

一方で、琉球料理では「行事などの時だけ食べる」(39.8%) が沖縄料理 (7.0%) よりも 30 ポイント以上高く、行事食として食べられている。【50 頁】

・琉球料理を食べる頻度について年代別にみると、70 代以上の「日常的に食べている」(17.0%) では他の年代よりも 10 ポイント以上高く、60 代以下と 70 代以上で開きがみられる。【51 頁】

・沖縄料理を食べる頻度を年代別にみると、「日常的に食べている」では「10~20代」(24.9%)で2割となり、年代が高くなるにつれて割合が高くなり、「70代以上」では55.0%となっている。【52頁】

◆琉球料理は豚肉料理が、沖縄料理では野菜を扱ったチャンプルー等の野菜料理が特に食べられている。

・食べる琉球料理のメニューについては「イナムドウチ」や「中身汁」で、沖縄料理では「ゴーヤーチャンプルー」「沖縄そば」で上位。【53~54頁】

◆琉球料理と沖縄料理の食べ方について、琉球料理は「親戚などと集まって食べる」、沖縄料理では「自宅で料理して食べる」で最も高い。

・琉球料理と沖縄料理の食べ方について尋ねたところ、「琉球料理」では「親戚などと集まって食べる」(45.0%)で最も高く、「沖縄料理」では「自宅で料理して食べる」(76.7%)で最も高くなっている。【55頁】

・年代別にみると、琉球料理の食べ方で「自宅で料理して食べる」食べ方は、70代以上(73.3%)で明らかに高く、60代以下ではどの年代においても半数以下である。【56頁】

◆食べない理由について、琉球料理では「調理方法がわからない」で、沖縄料理では「興味がない」。

・琉球料理、沖縄料理を食べない理由を尋ねると、琉球料理では「調理方法がわからない」(38.7%)、「琉球料理をよく知らない」(37.1%)で、沖縄料理では「興味がない」(39.4%)、「好みの料理(味)ではない」(31.2%)で高くなっている。【58頁】

◆沖縄料理を作ることができる割合は74.7%に対し、琉球料理は32.3%と開きがある。

・自分で作ることができる料理があるか尋ねたところ、沖縄料理は「ある」が7割強だが、琉球料理は「ある」が3割程度となっている。【61頁】

・作ることができる琉球料理が「ある」を性・年代別にみると、女性では年代が高くなるにつれて割合が高くなり、10~20代では32.5%に対し、70代以上では78.9%まで上がる。一方、男性では7割以上で作ることができず、男女の開きがみられる。【62頁】

・作ができる琉球料理のメニューは「ラフテー」や「イナムドウチ」の豚肉料理で高く、沖縄料理では「ゴーヤーチャンプルー」や「チャンプルー」、「沖縄そば」で上位に上がる。【64~65頁】

◆料理の習得先について、琉球料理では「祖父母」や「料理本、雑誌」で沖縄料理より高い。

・琉球料理と沖縄料理の習得先についてたずねると、いずれも「両親」が6割前後で最も高く、次いで「インターネットトレシピサイト」となるが、琉球料理では、「祖父母」や「料理本、雑誌」で沖縄料理よりも7ポイント以上高いことから、料理の情報の習得先について違いがみられる。【66頁】

・琉球料理の習得先について、性別にみると男性では「料理本、雑誌」や「メディア」といった媒体からは女性よりも高く、女性では「両親」や「祖父母」で高いことから代々受け継がれていることが分かる。【68~69頁】

・料理の習得先について家族構成別にみると、沖縄料理、琉球料理ともに2世代、3世代の家族構成では「両親」「祖父母」からの習得先が他の家族性よりも割合が高く、家庭で継承されているといえる。【70~72頁】

◆次世代継承意向について、琉球料理、沖縄料理ともに「伝えたいと思う」で8割を超える。

・琉球料理と沖縄料理を次世代へ伝えていきたいか尋ねると、70代以上では「琉球料理」で86.0%が、「沖縄料理」では90.0%が伝えたいと答えており、60代以下と比べても特に割合が高くなっている。【74～75頁】

◆宫廷料理と庶民料理の認知度については、「知らない」は7割。

・なお、「琉球料理」と「沖縄料理」の違いを「知っている」と回答した方のうち、「宫廷料理」と「庶民料理」の違いを「知っている」と回答した方は52.8%となる。【76頁】

3. 伝統的な沖縄の食文化について

◆伝統的な沖縄の食文化について、9つの要素の認知度の平均をみると「何となく聞いたことがある」が49.9%で最も高く、「詳しく知っている」では10.7%となる。【78頁】

◆沖縄の伝統的な食文化を継承することの重要性について、「県民としての誇りにつながる」や「家族や地域のつながり」、「産業の活性化」などで、提示した考え方については多くが肯定的に捉えられている。

・沖縄の伝統的な食文化を継承することの重要性について尋ねると、いずれの項目も肯定的な意見が8割程度となっている。【89～91頁】

◆保存継承するために必要だと思うことについては、「家庭で触れる機会をつくる」(71.0%)や「学校で学ぶ機会をつくる」(66.3%)の項目で高い。

・沖縄の伝統的な食文化を継承するために必要なことについて尋ねると、「家庭で触れる機会をつくる」(71.0%)、「学校で学ぶ機会をつくる」(66.3%)、「料理が味わえる店の充実」(45.6%)で上位に上がる。【98頁】

・年代別にみると、「家庭で触れる機会をつくる」は70代以上(83.0%)で、「学校で学ぶ機会をつくる」は10～20代(70.6%)で、「HPやSNS等を活用した情報発信」は10～20代(45.2%)で、「各種イベントの開催」や「専門家の育成」は50～60代(41.6%)で高く、年代によって違いがみられる。【99～100頁】

◆年中行事の行事食（重箱料理等）について、提示したすべての項目で「一部の料理を購入し、家庭で作った料理を合わせて用意する」が高く、「全て家庭で用意する」は「正月」(15.5%)や「お盆」(15.1%)で他の行事よりも割合が高く、行事ごとに違いがみられる。

・提示したすべての項目で「一部の料理を購入し、家庭で作った料理を合わせて用意する」が高くなっているが、正月やお盆では、他の行事よりも全て家庭で用意する割合が高い。また、法事では「専門店などに料理（重箱セット等）を注文し、購入して用意する」が3割弱と他の行事よりも高くなっている。【101頁】

・年中行事の行事食を食べない理由については、「お供えする仏壇やお墓がない」(52.3%)で最も高く、「行事食（重箱料理等）を供える習慣がない」(42.1%)と続く。【106頁】

◆行事食の継承意向について、84.3%が継承したほうがいいとの回答。

・年代別にみると、30～40代では継承しなくてもよい（どちらかといえば継承しなくてもいい+継承しなくてもいいを合わせた）とする回答が2割程度存在する。【109頁】

4 沖縄県の取組について

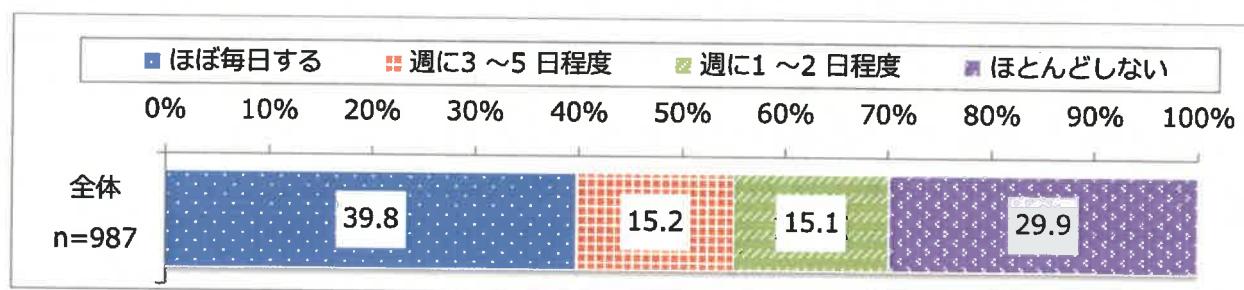
- ◆琉球料理伝承人の認知度について、「見聞きしたことがない」が 56.7%で最も高い。情報の取得先では、「メディア（テレビ、新聞、ラジオ等）」で 32.7%、「各種イベント出店等」（17.5%）となっている。
 - ・「見聞きしたことがない」を年代別にみると、70 代以上で 4 割に対し、10~40 代では 6 割と若年層での認知が低い。【111 頁】
- ◆「伝統的な食文化」HPについて、92.1%が初めて。見た感想は、「良かった」が 39.2%、「普通」が 54.5%となっている。
 - ・「伝統的な食文化」HP の感想を性別にみると、「良かった」では男性（32.4%）より女性（46.8%）でポイントが高くなっている。【114~115 頁】
 - ・「琉球料理の日」の認知度は、「知らない」が 9 割を超える。【116 頁】
 - ・「知っている」を性・年代別にみると女性 70 代以上で、1 割程度である。【116 頁】

3. 調査の結果 一単純集計・属性クロスー

(1) 普段の料理について

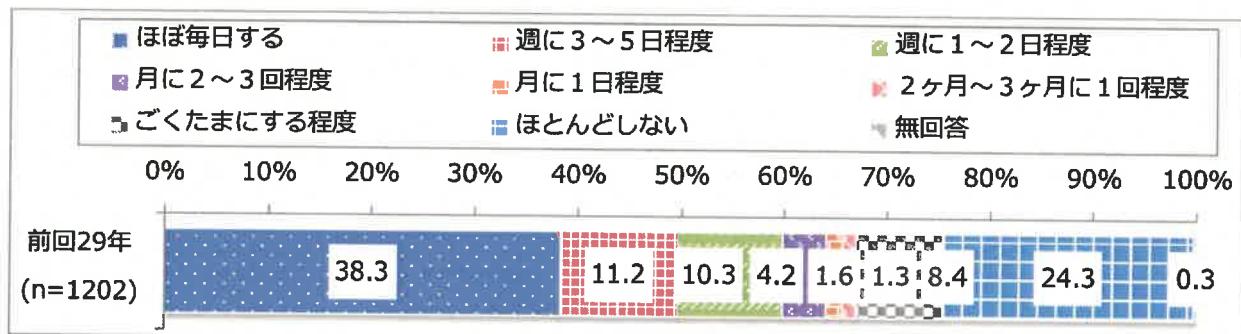
(問1) あなたは普段料理をしますか。(ひとつ選ぶ)

●普段の料理について、「ほぼ毎日する」が39.8%で最も高く、次いで「ほとんどしない」(29.9%)と続く。



< (参考) 過年度調査 H29 年度>

問 あなたは普段料理をしますか。 (ひとつ選ぶ)



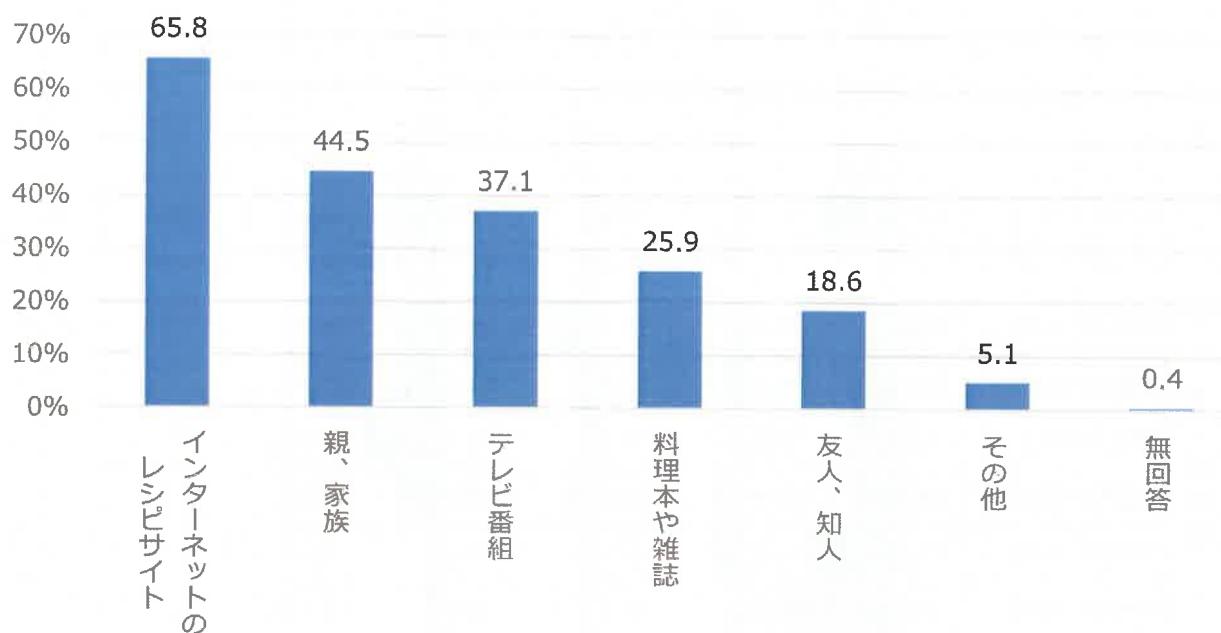
普段の料理について【属性別】

		全 体 n=	ほぼ毎日する	週に3～5日 程度	週に1～2日 程度	ほとんどしない
全 体		987	39.8	15.2	15.1	29.9
性 別	男性	521	26.9	13.2	17.7	42.2
	女性	466	54.3	17.4	12.2	16.1
年 齢	10～20代	221	27.1	19.0	19.0	34.8
	30～40代	339	42.5	17.7	18.0	21.8
	50～60代	327	42.2	12.8	11.3	33.6
	70代以上	100	51.0	6.0	9.0	34.0
性・年 代別	男性10～20代	52	13.5	17.3	17.3	51.9
	男性30～40代	168	24.4	13.1	28.0	34.5
	男性50～60代	239	30.5	13.8	13.0	42.7
	男性70代以上	62	30.6	8.1	8.1	53.2
	女性10～20代	169	31.4	19.5	19.5	29.6
	女性30～40代	171	60.2	22.2	8.2	9.4
	女性50～60代	88	73.9	10.2	6.8	9.1
	女性70代以上	38	84.2	2.6	10.5	2.6
地 域 別	那覇	166	35.5	17.5	15.1	31.9
	北部	109	47.7	20.2	13.8	18.3
	中部	405	38.8	14.6	14.3	32.3
	南部	211	39.3	12.3	18.0	30.3
	宮古	39	38.5	17.9	10.3	33.3
	八重山	57	47.4	12.3	15.8	24.6
家 族 構 成 別	単身世帯	268	44.8	21.6	14.9	18.7
	夫婦のみ	222	39.2	13.1	15.3	32.4
	親と子供の2世代	391	39.4	11.3	14.6	34.8
	祖父母と親と子供 の3世代	54	29.6	14.8	18.5	37.0
	その他	52	30.8	21.2	15.4	32.7

(2) 料理の情報

(問2) 料理についての情報はどこから得ていますか。(いくつでも)

- 料理の情報について、「インターネットのレシピサイト」が 65.8%で最も高く、次いで「親、家族」(44.5%)、「テレビ番組」(37.1%)と続く。



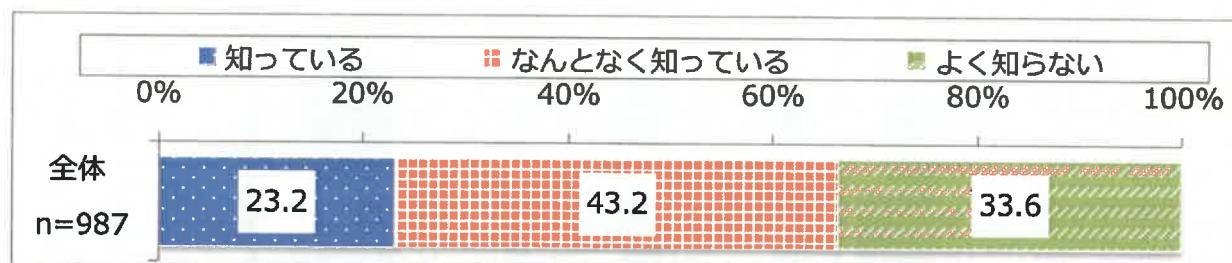
料理の情報【属性別】

		全 体 n=	親、家族	友人、知人	テレビ番組	料理本や 雑誌	インターネットの レシピサイト	その他	無回答
全 体		987	44.5	18.6	37.1	25.9	65.8	5.1	0.4
性別	男性	521	41.7	15.2	36.9	21.7	58.7	6.1	0.8
	女性	466	47.6	22.5	37.3	30.7	73.6	3.9	-
年 代	10~20代	221	54.3	17.2	29.4	14.9	70.1	6.8	0.5
	30~40代	339	42.2	16.2	35.1	29.2	77.9	2.7	-
	50~60代	327	40.4	20.2	42.2	29.1	63.0	5.2	-
	70代以上	100	44.0	25.0	44.0	29.0	24.0	9.0	3.0
性 ・ 年 代 別	男性10~20代	52	44.2	13.5	26.9	9.6	53.8	7.7	1.9
	男性30~40代	168	38.1	13.1	35.7	23.8	71.4	4.2	-
	男性50~60代	239	39.7	17.2	40.6	24.3	59.4	5.9	-
	男性70代以上	62	56.5	14.5	33.9	16.1	25.8	11.3	4.8
	女性10~20代	169	57.4	18.3	30.2	16.6	75.1	6.5	-
	女性30~40代	171	46.2	19.3	34.5	34.5	84.2	1.2	-
	女性50~60代	88	42.0	28.4	46.6	42.0	72.7	3.4	-
	女性70代以上	38	23.7	42.1	60.5	50.0	21.1	5.3	-
地 域 別	那覇	166	37.3	14.5	41.0	19.9	67.5	4.8	-
	北部	109	50.5	25.7	29.4	24.8	61.5	5.5	0.9
	中部	405	44.0	16.0	39.5	25.2	66.4	4.2	0.2
	南部	211	51.7	23.7	36.0	30.3	65.9	5.2	0.9
	宮古	39	30.8	10.3	28.2	30.8	71.8	7.7	-
	八重山	57	40.4	22.8	33.3	31.6	59.6	8.8	-
家 族 構 成 別	単身世帯	268	33.6	19.8	31.7	25.0	72.0	6.7	-
	夫婦のみ	222	44.1	19.8	38.3	22.1	58.6	5.0	0.9
	親と子供の2世代	391	52.4	16.9	39.4	28.6	65.0	3.6	0.5
	祖父母と親と子供 の3世代	54	48.1	22.2	37.0	31.5	66.7	7.4	-
	その他	52	38.5	17.3	42.3	21.2	69.2	5.8	-

(3) 「琉球料理」と「沖縄料理」の違いについて

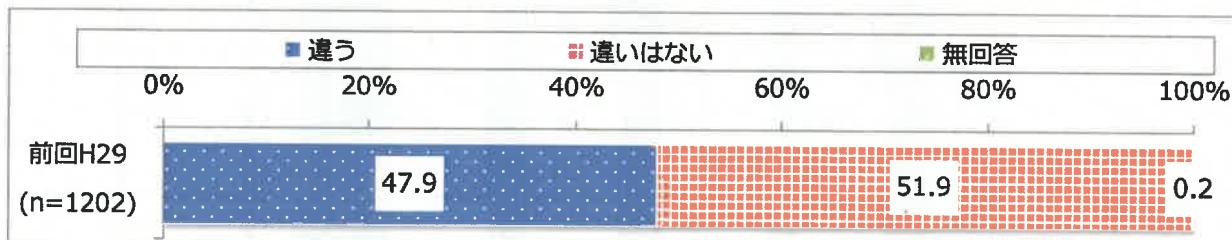
(問3) 「琉球料理」と「沖縄料理」の違いについて、どの程度知っていますか。(ひとつ選ぶ)

- 「琉球料理」と「沖縄料理」の違いについて、「知っている」が23.2%で、なんとなく知っている(43.2%)と合わせると66.4%で違いがあることを認識している。
- 出身者別にみると、県外出身では「よく知らない」(43.1%)が4割と全体(33.6%)よりも高い。
- 性・年代別にみると、「女性10~20代」では2割弱(17.2%)に対し「70代以上」では4割弱(39.5%)となっていることから、年齢が高くなるにつれて認知度が高くなっている。



<（参考）過年度調査 H29 年度>

問 「琉球料理」という場合と「沖縄料理」という場合ではイメージするものは違いますか。



「琉球料理」と「沖縄料理」の違いについて【属性別】

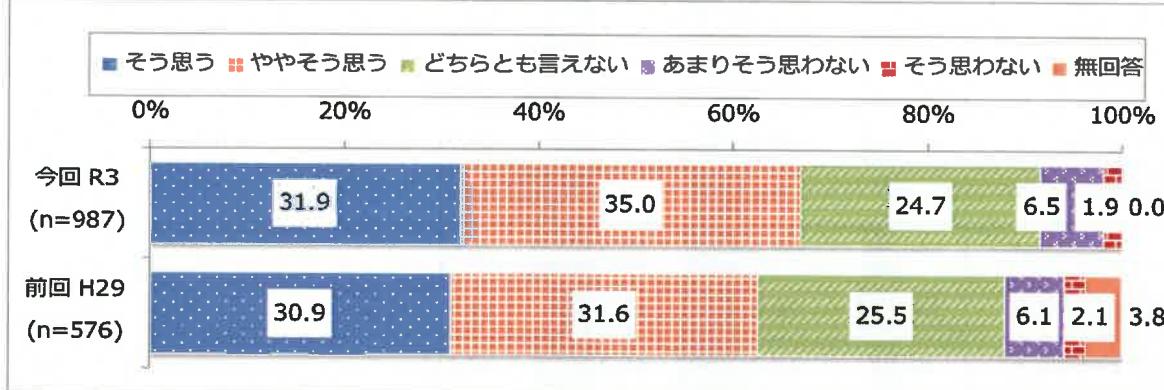
		全 体 n=	知っている	なんとなく知っ ている	よく知らない
全 体		987	23.2	43.2	33.6
性 別	男性	521	21.9	41.7	36.5
	女性	466	24.7	44.8	30.5
年 代	10~20代	221	15.4	39.4	45.2
	30~40代	339	23.3	43.7	33.0
	50~60代	327	27.5	44.3	28.1
	70代以上	100	26.0	46.0	28.0
性 ・ 年 代 別	男性10~20代	52	9.6	34.6	55.8
	男性30~40代	168	20.8	39.3	39.9
	男性50~60代	239	26.4	43.9	29.7
	男性70代以上	62	17.7	45.2	37.1
	女性10~20代	169	17.2	40.8	42.0
	女性30~40代	171	25.7	48.0	26.3
	女性50~60代	88	30.7	45.5	23.9
	女性70代以上	38	39.5	47.4	13.2
地 域 別	那霸	166	19.3	42.8	38.0
	北部	109	22.9	42.2	34.9
	中部	405	24.4	42.7	32.8
	南部	211	24.6	45.0	30.3
	宮古	39	12.8	48.7	38.5
	八重山	57	28.1	38.6	33.3
家 族 構 成 別	単身世帯	268	20.5	44.0	35.4
	夫婦のみ	222	21.2	44.1	34.7
	親と子供の2世代	391	24.8	42.5	32.7
	祖父母と親と子供 の3世代	54	22.2	46.3	31.5
	その他	52	34.6	36.5	28.8

(4) 「琉球料理」と「沖縄料理」のイメージ

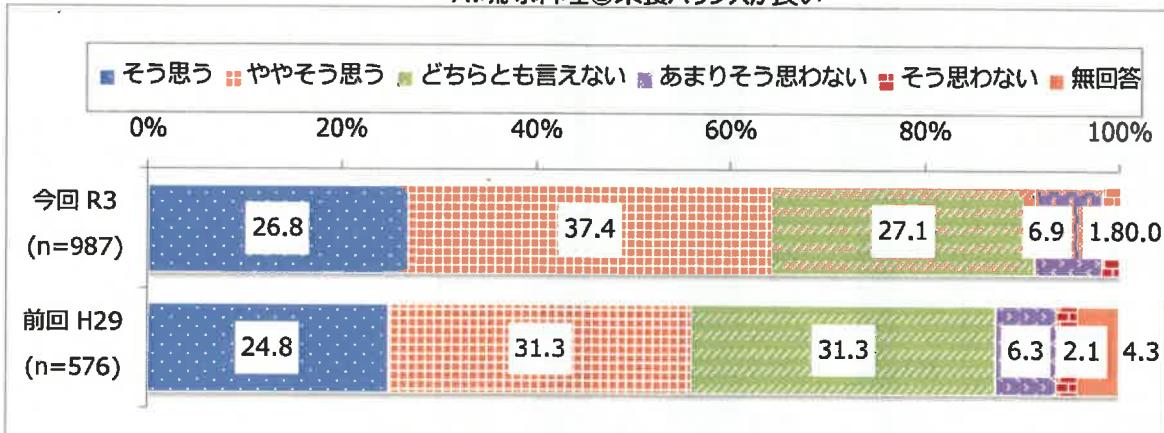
(問4) 「琉球料理」と「沖縄料理」全般に対するイメージを、次の中から選んで下さい。(それぞれひとつ選ぶ)

- 「琉球料理」と「沖縄料理」のイメージについて、「やや思う」と「ややそう思う」を合わせた割合をみると、「琉球料理」では「④沖縄の歴史、伝統を感じる」(86.9%) が、「沖縄料理」では「⑫家庭的なイメージ」(76.1%) で最も高くなっている。
- 「琉球料理」のイメージを年代別にみると、「⑤調理が難しい」では 70代以上で「思う」(46.0%) の割合が全体 (60.1%) よりも 14.1 ポイント低い。

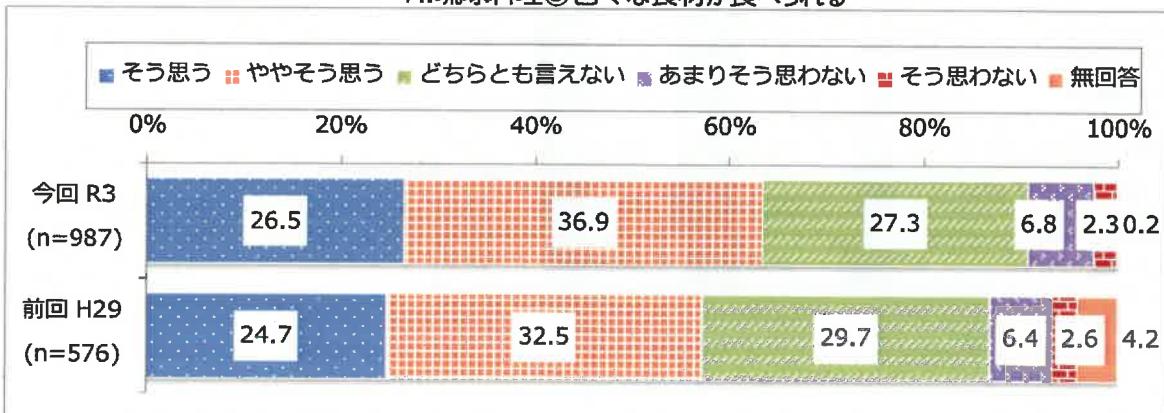
A:琉球料理①健康的なイメージ



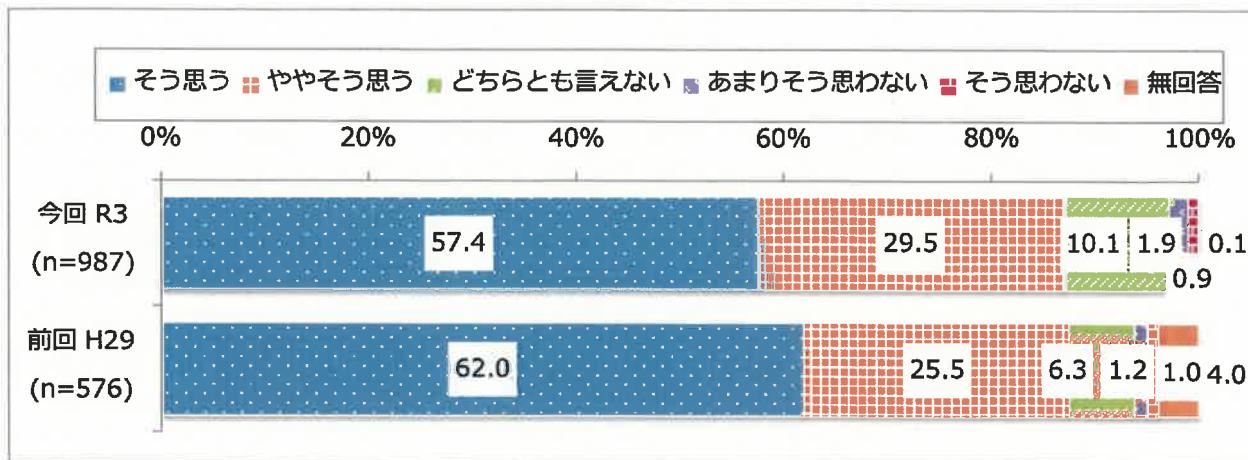
A:琉球料理②栄養バランスが良い



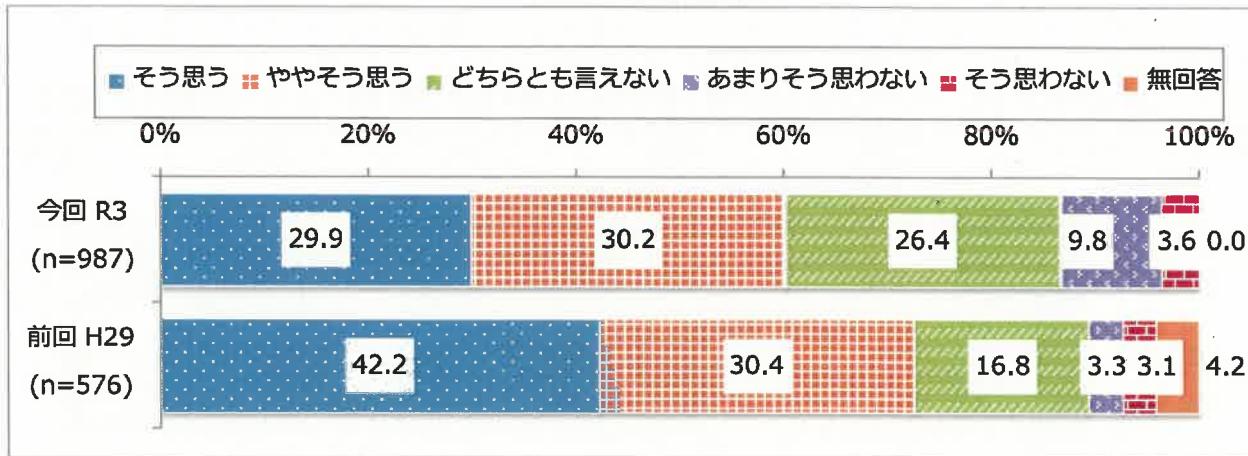
A:琉球料理③色々な食材が食べられる



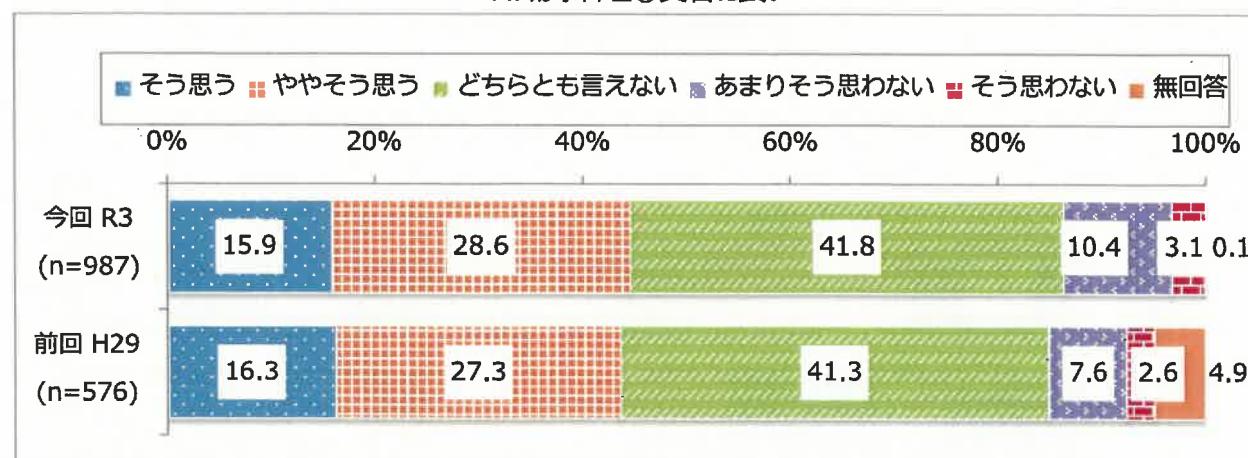
A:琉球料理④沖縄の歴史、伝統を感じる



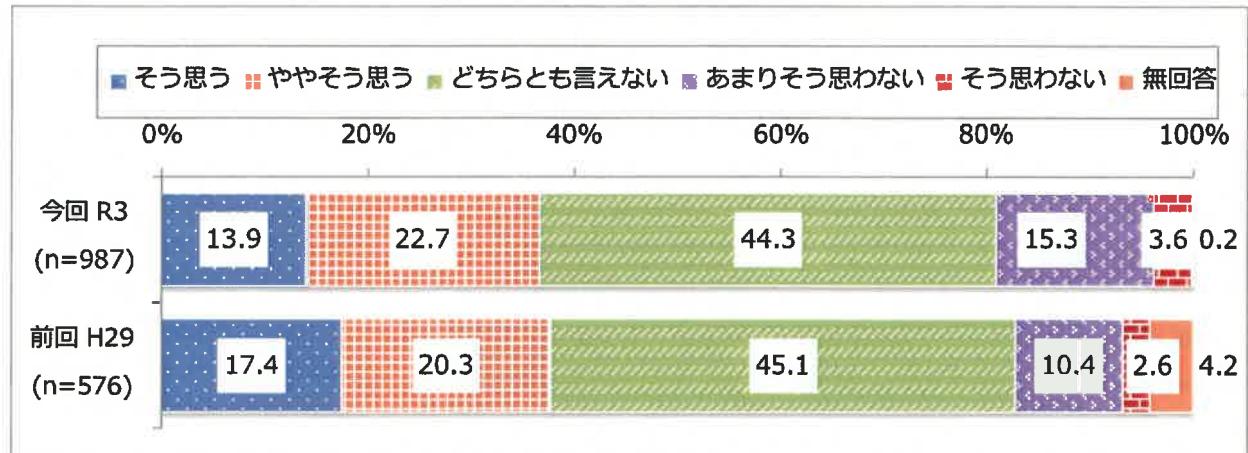
A:琉球料理⑤調理が難しい



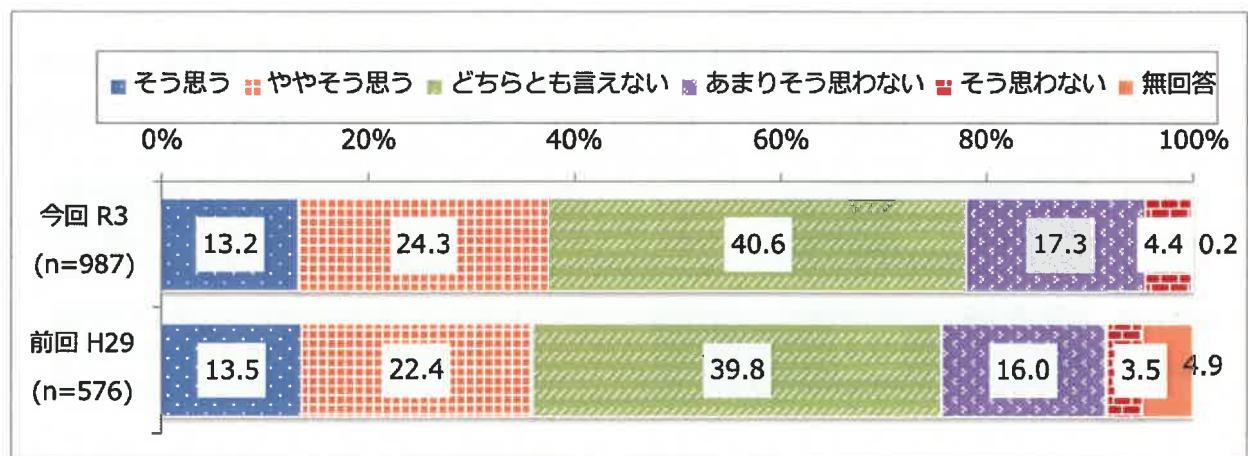
A:琉球料理⑥美容に良い



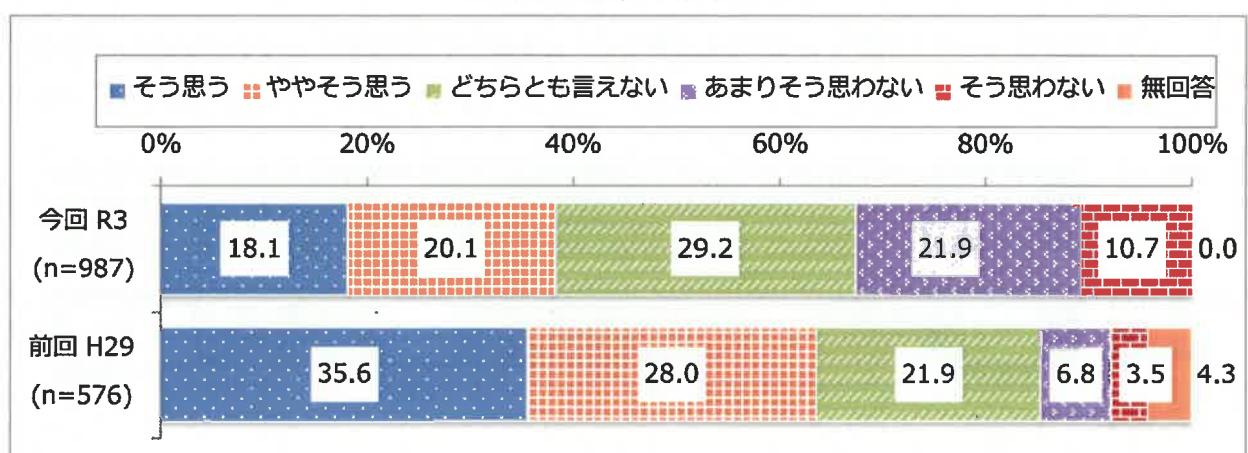
A:琉球料理⑦匂のものが食べられる



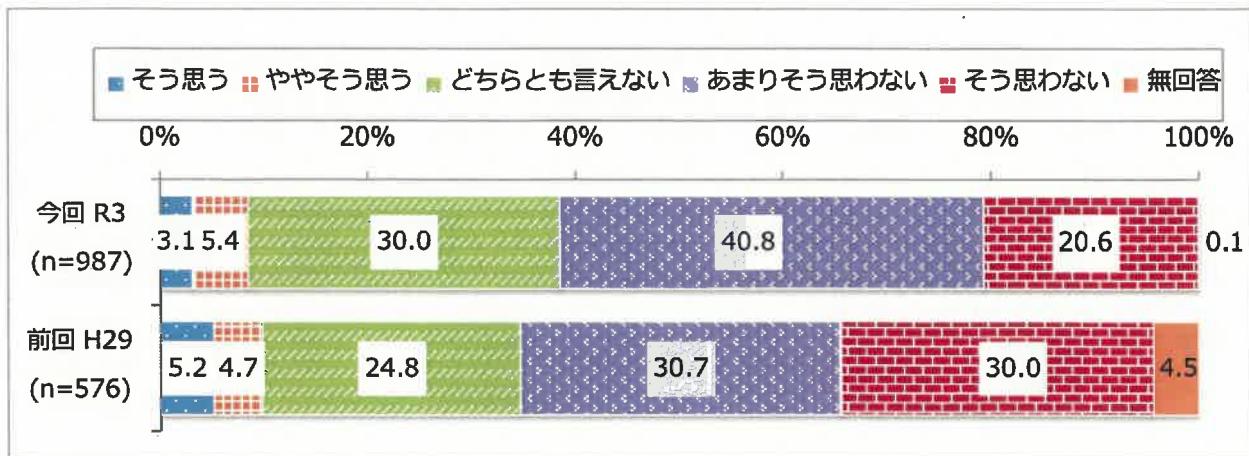
A:琉球料理⑧メニューが豊富



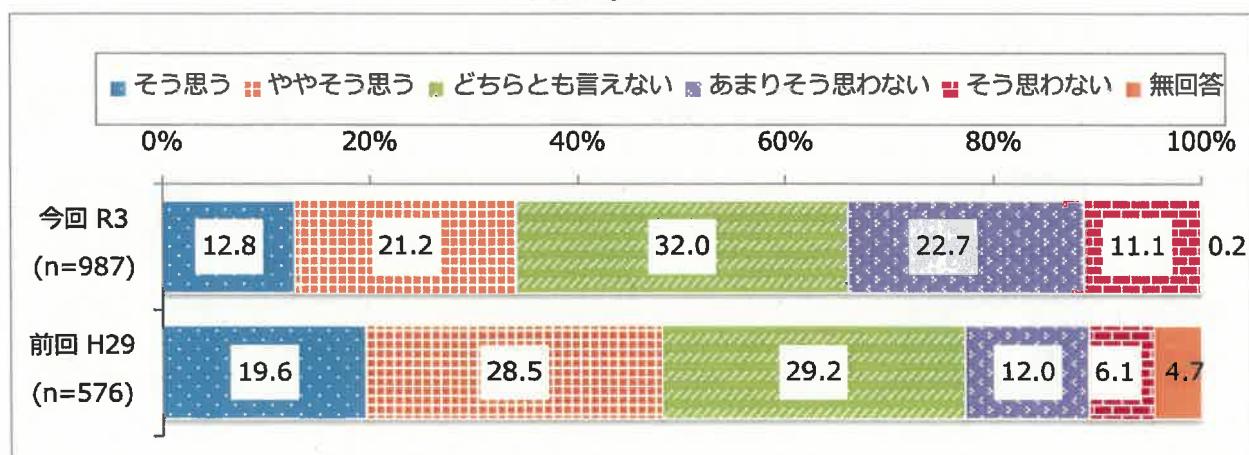
A:琉球料理⑨高級なイメージ



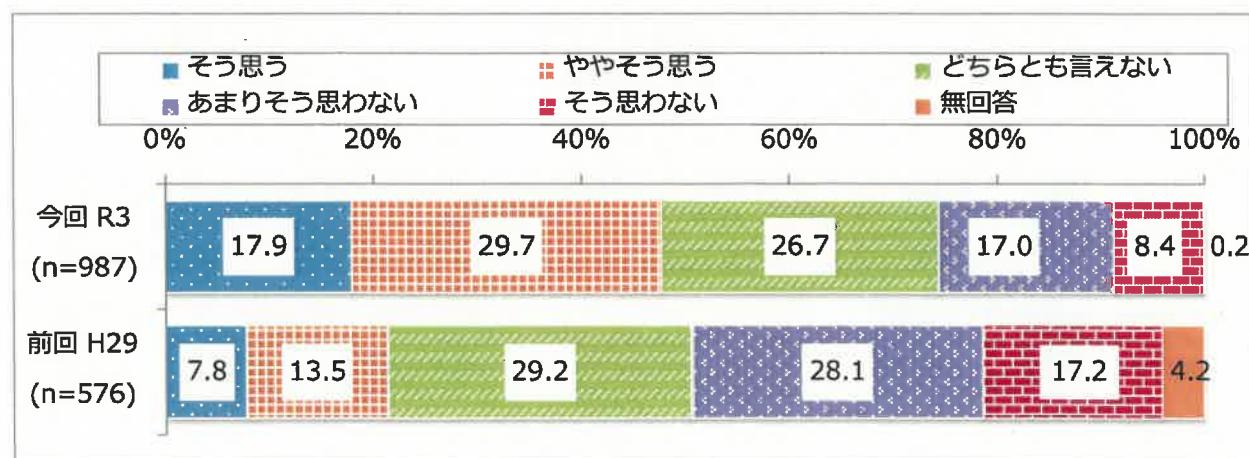
A:琉球料理⑩現代的



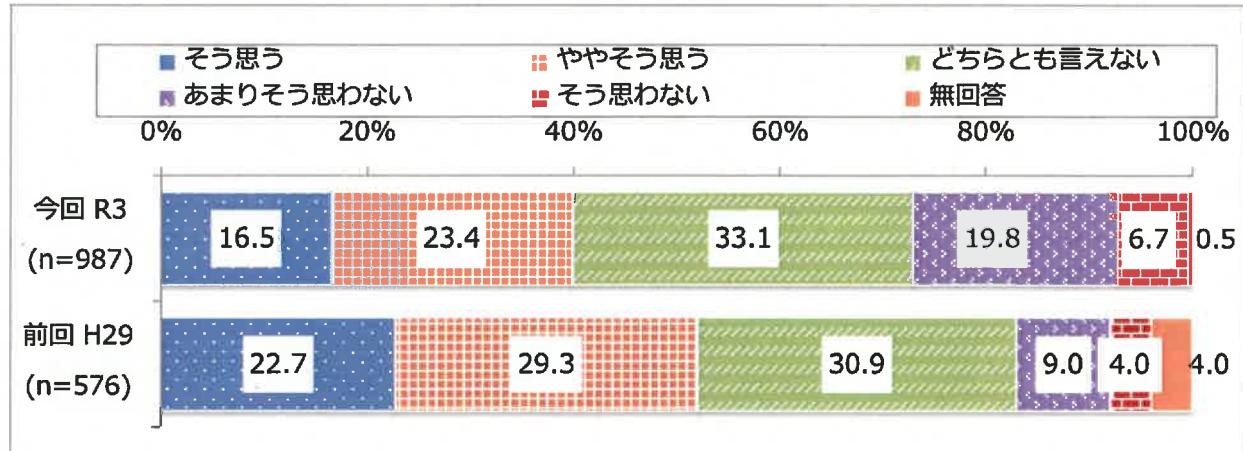
A:琉球料理⑪華やかなイメージ



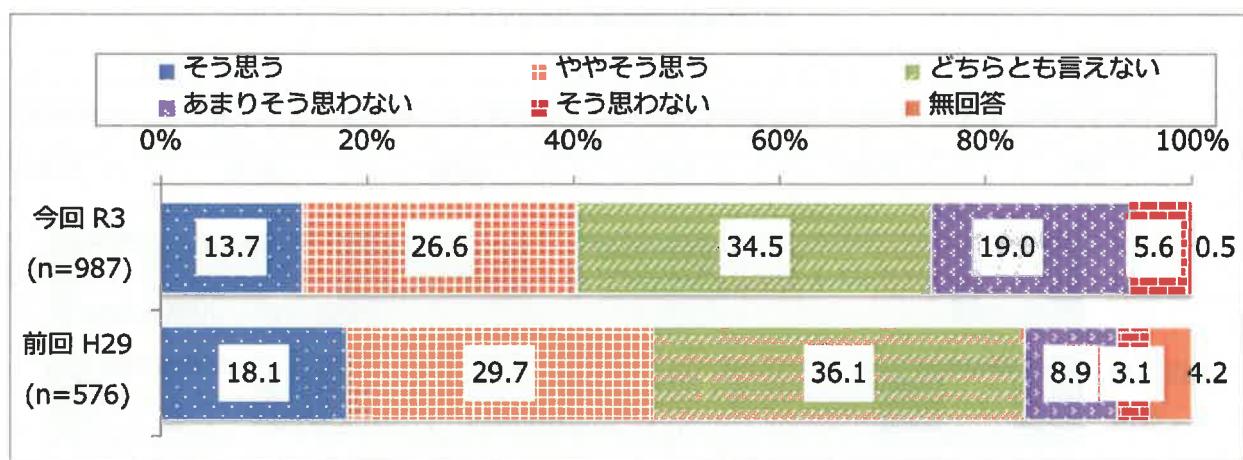
A:琉球料理⑫家庭的なイメージ



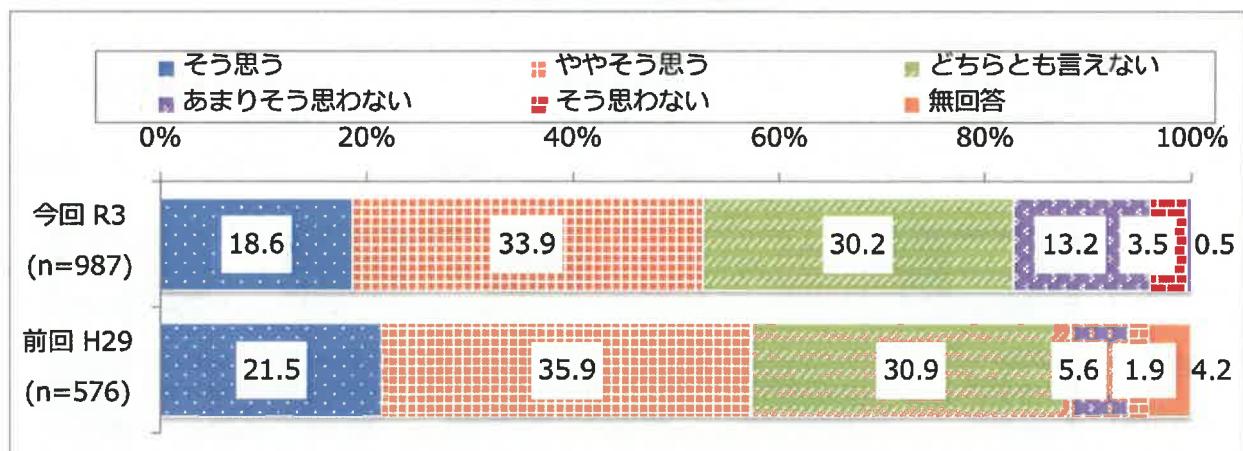
B:沖縄料理①健康的なイメージ



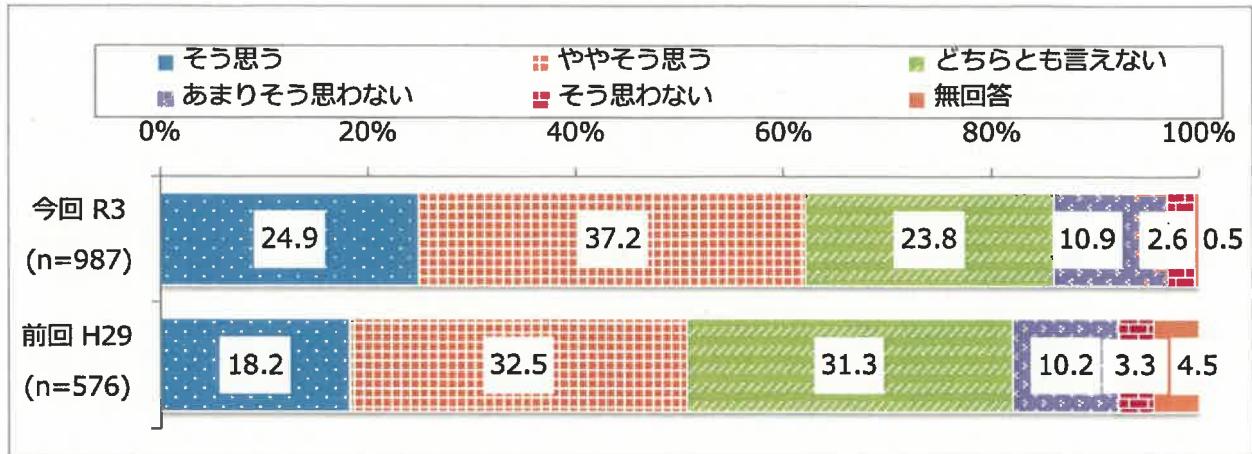
B:沖縄料理②栄養バランスが良い



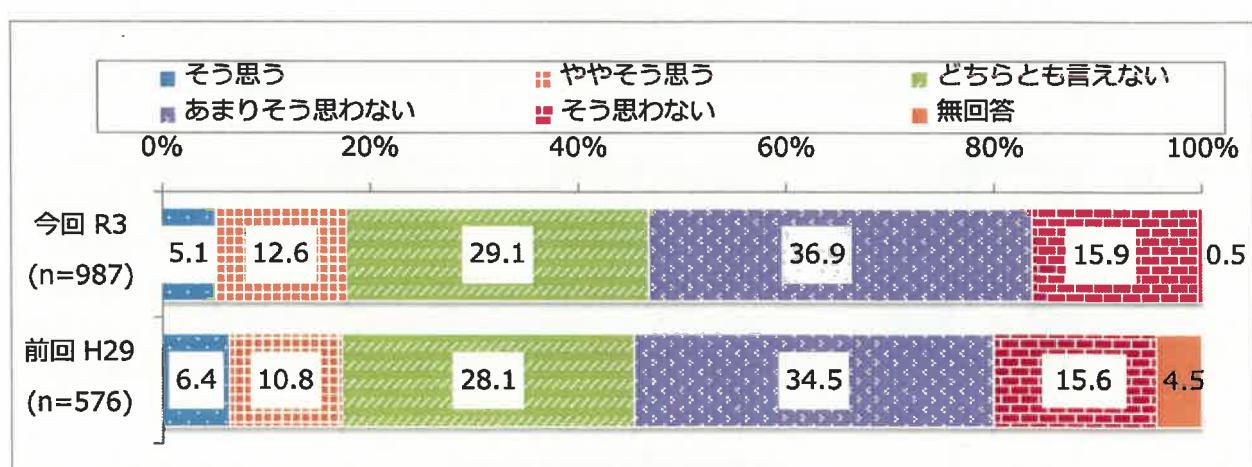
B:沖縄料理③色々な食材が食べられる



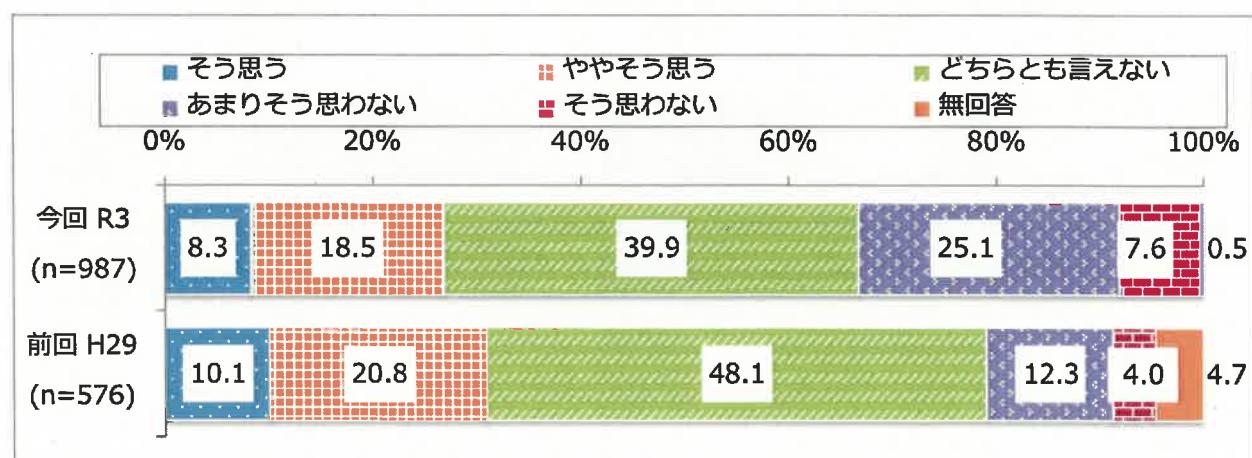
B:沖縄料理④沖縄の歴史、伝統を感じる



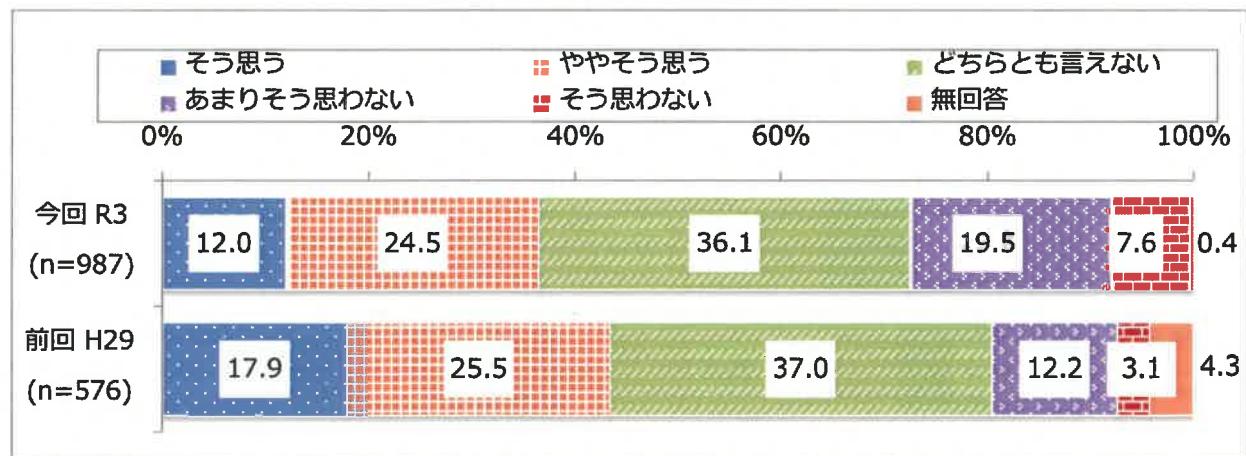
B:沖縄料理⑤調理が難しい



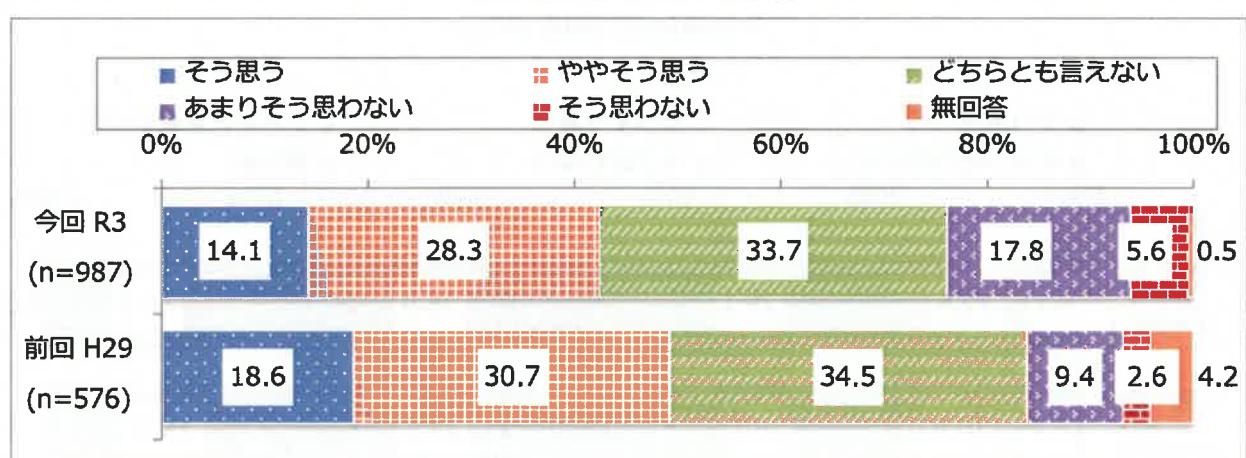
B:沖縄料理⑥美容に良い



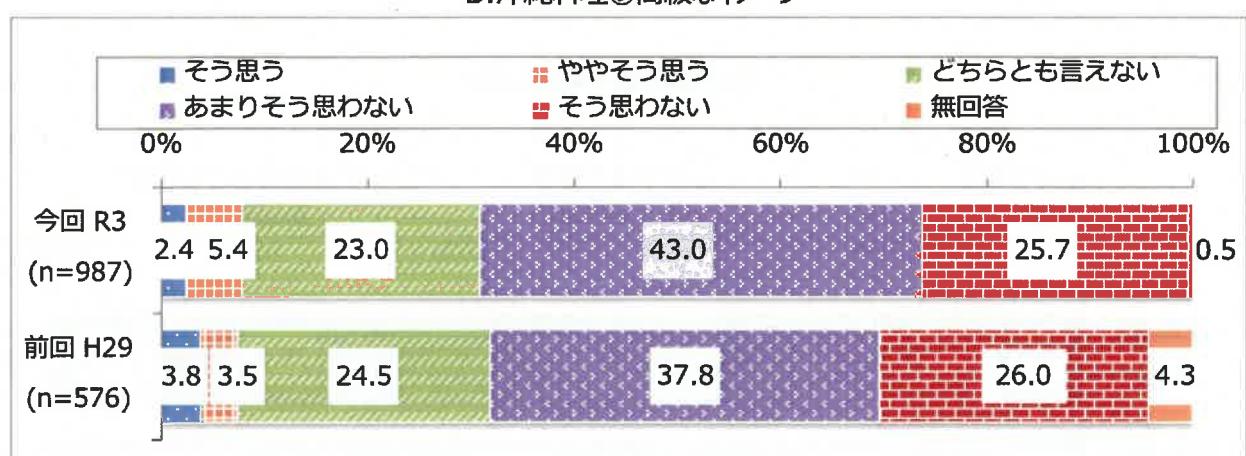
B:沖縄料理⑦匂のものが食べられる



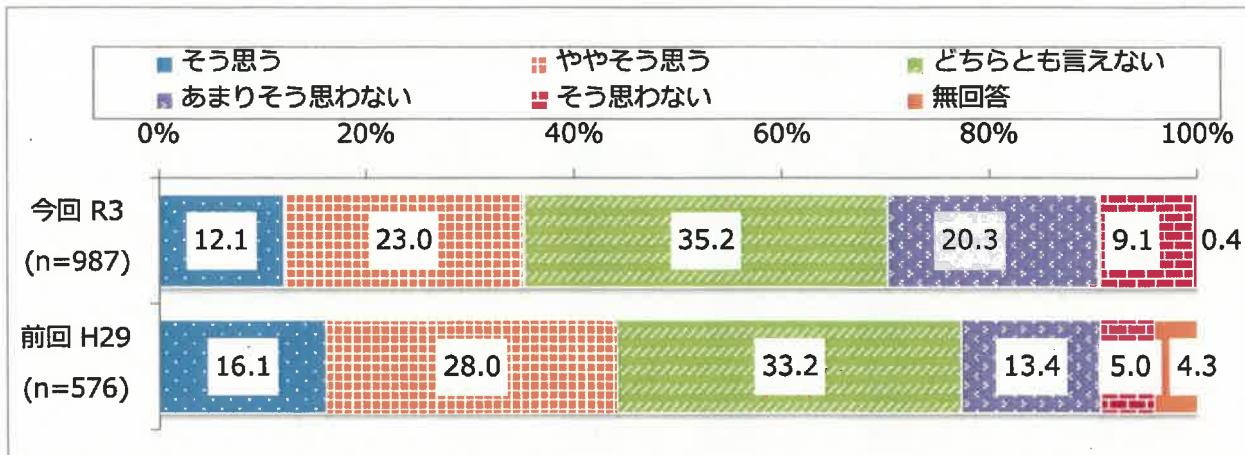
B:沖縄料理⑧メニューが豊富



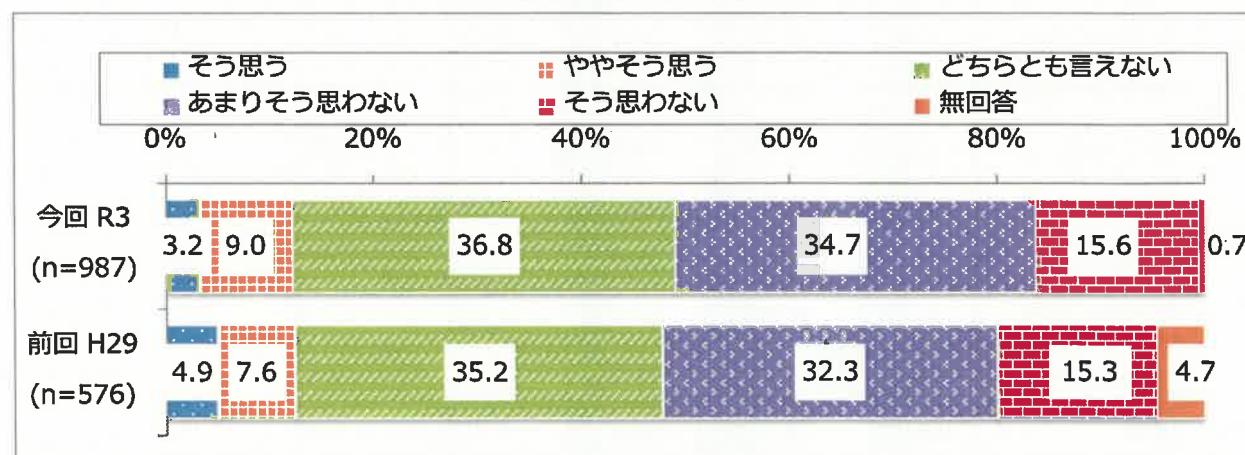
B:沖縄料理⑨高級なイメージ



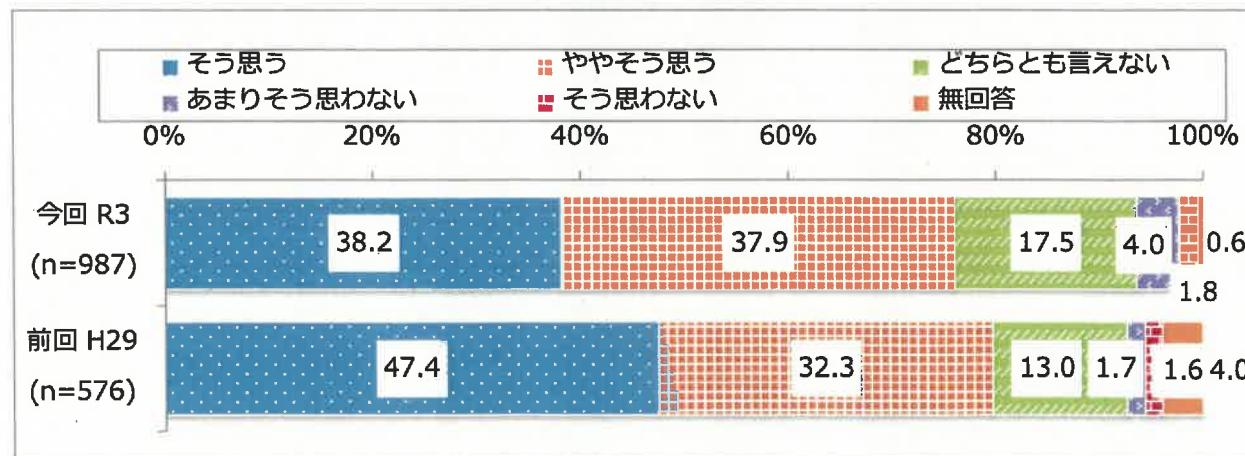
B:沖縄料理⑩現代的



B:沖縄料理⑪華やかなイメージ



B:沖縄料理⑫家庭的なイメージ



A:琉球料理①健康的なイメージ【属性別】

		全 体 n=	そ う 思 う	や や そ う 思 う	ど ち ら と も 言 え な い	あ り そ う 思 わ な い	そ う 思 わ な い
全 体		987	31.9	35.0	24.7	6.5	1.9
性 別	男性	521	27.8	35.9	28.2	5.2	2.9
	女性	466	36.5	33.9	20.8	7.9	0.9
年 齢	10~20代	221	34.8	32.1	22.2	10.0	0.9
	30~40代	339	28.0	36.6	26.3	6.8	2.4
	50~60代	327	30.3	37.9	25.1	4.6	2.1
	70代以上	100	44.0	26.0	24.0	4.0	2.0
性・年 代別	男性10~20代	52	42.3	28.8	23.1	5.8	-
	男性30~40代	168	22.0	37.5	30.4	6.0	4.2
	男性50~60代	239	27.6	38.1	27.2	4.6	2.5
	男性70代以上	62	32.3	29.0	30.6	4.8	3.2
	女性10~20代	169	32.5	33.1	21.9	11.2	1.2
	女性30~40代	171	33.9	35.7	22.2	7.6	0.6
	女性50~60代	88	37.5	37.5	19.3	4.5	1.1
	女性70代以上	38	63.2	21.1	13.2	2.6	-
地 域 別	那霸	166	26.5	40.4	24.7	5.4	3.0
	北部	109	33.0	28.4	30.3	5.5	2.8
	中部	405	33.6	32.1	25.9	7.2	1.2
	南部	211	33.2	38.9	19.9	6.2	1.9
	宮古	39	25.6	38.5	25.6	7.7	2.6
	八重山	57	33.3	35.1	22.8	7.0	1.8
家 族 構 成 別	単身世帯	268	29.9	32.8	27.6	6.7	3.0
	夫婦のみ	222	31.1	37.8	21.6	7.2	2.3
	親と子供の2世代	391	34.3	35.3	23.5	5.6	1.3
	祖父母と親と子供の3世代	54	35.2	29.6	24.1	11.1	-
	その他	52	25.0	36.5	32.7	3.8	1.9

A:琉球料理②栄養バランスが良い【属性別】

		全 体 n=	そ う 思 う	や や そ う 思 う	ど ち ら と も 言 え な い	あ ま り そ う 思 わ な い	そ う 思 わ な い
全 体		987	26.8	37.4	27.1	6.9	1.8
性 別	男 性	521	23.2	36.7	31.5	6.1	2.5
	女 性	466	30.9	38.2	22.1	7.7	1.1
年 齢	10~20代	221	31.7	33.9	24.4	9.0	0.9
	30~40代	339	23.0	37.2	30.7	6.8	2.4
	50~60代	327	24.8	41.9	26.0	5.2	2.1
	70代以上	100	36.0	31.0	24.0	8.0	1.0
性・年 代別	男 性 10~20代	52	40.4	28.8	26.9	3.8	-
	男 性 30~40代	168	17.3	34.5	38.1	6.5	3.6
	男 性 50~60代	239	21.3	41.8	28.9	5.4	2.5
	男 性 70代以上	62	32.3	29.0	27.4	9.7	1.6
	女 性 10~20代	169	29.0	35.5	23.7	10.7	1.2
	女 性 30~40代	171	28.7	39.8	23.4	7.0	1.2
	女 性 50~60代	88	34.1	42.0	18.2	4.5	1.1
	女 性 70代以上	38	42.1	34.2	18.4	5.3	-
地 域 別	那 霸	166	22.9	42.8	25.9	5.4	3.0
	北 部	109	24.8	35.8	28.4	7.3	3.7
	中 部	405	28.1	35.1	28.1	7.4	1.2
	南 部	211	29.4	37.9	25.1	6.2	1.4
	宮 古	39	25.6	35.9	30.8	5.1	2.6
	八 重 山	57	24.6	40.4	24.6	10.5	-
家 族 構 成 別	単 身 世 帯	268	24.6	36.6	27.6	9.0	2.2
	夫 婦 のみ	222	27.9	42.3	20.3	7.2	2.3
	親 と 子 供 の 2 世 代	391	29.4	36.6	28.6	4.1	1.3
	祖 父 母 と 親 と 子 供 の 3 世 代	54	24.1	31.5	31.5	11.1	1.9
	そ の 他	52	17.3	32.7	36.5	11.5	1.9

A : 琉球料理③色々な食材が食べられる【属性別】

		全 体 n=	そう思う	ややそう思う	どちらとも言えな い	あまりそう思わ ない	そう思わない	無回答
全 体		987	26.5	36.9	27.3	6.8	2.3	0.2
性 別	男性	521	22.3	34.4	33.0	7.9	2.5	-
	女性	466	31.3	39.7	20.8	5.6	2.1	0.4
年 齢	10~20代	221	35.7	36.7	20.4	5.4	1.8	-
	30~40代	339	23.3	36.6	28.6	8.3	3.2	-
	50~60代	327	20.8	37.9	33.3	5.8	1.5	0.6
	70代以上	100	36.0	35.0	18.0	8.0	3.0	-
性・年 代別	男性10~20代	52	34.6	25.0	34.6	3.8	1.9	-
	男性30~40代	168	19.0	35.1	33.9	8.3	3.6	-
	男性50~60代	239	19.2	36.8	35.1	7.1	1.7	-
	男性70代以上	62	32.3	30.6	21.0	12.9	3.2	-
	女性10~20代	169	36.1	40.2	16.0	5.9	1.8	-
	女性30~40代	171	27.5	38.0	23.4	8.2	2.9	-
	女性50~60代	88	25.0	40.9	28.4	2.3	1.1	2.3
	女性70代以上	38	42.1	42.1	13.2	-	2.6	-
地 域 別	那覇	166	22.9	36.7	28.9	7.2	4.2	-
	北部	109	22.0	38.5	27.5	10.1	1.8	-
	中部	405	29.1	36.3	27.2	4.9	2.5	-
	南部	211	27.5	36.5	26.5	8.1	0.9	0.5
	宮古	39	33.3	33.3	25.6	2.6	5.1	-
	八重山	57	19.3	42.1	26.3	10.5	-	1.8
家 族 構 成 別	単身世帯	268	27.6	38.4	25.0	5.6	3.4	-
	夫婦のみ	222	26.1	36.5	28.8	6.3	2.3	-
	親と子供の2世代	391	28.1	35.5	28.1	6.4	1.5	0.3
	祖父母と親と子供 の3世代	54	20.4	38.9	20.4	14.8	3.7	-
	その他	52	17.3	38.5	32.7	9.6	1.9	-